もっとこの先、地域とともに。

２０２０年７月１０日
株式会社　愛 知 銀 行

タブレットを活用した「受取物件管理システム」の導入について

株式会社愛知銀行（頭取　伊藤 行記）は、お客さまの利便性向上と行内の業務効率化を目的として、タブレットを活用した「受取物件管理システム」を導入し、運用を開始しますのでお知らせします。

記

１．システムの内容

これまではお客さまから現金・通帳等の受取物件をお預かりする際には、紙媒体である「受取書」を発行しておりましたが、本システムの導入により、タブレット端末に行員が登録した内容を、お客さまがタブレット端末の画面で確認の上、「電子サイン」をいただくことで手続きが完了します。

また、お預りした受取物件を返却する際においても、お客さまがご返却内容を確認後、タブレット端末の画面上に「電子サイン」をいただくことで手続きが完了します。

現金や通帳のお預りから返却までの手続きを『ペーパーレス』で実現し、お客さまの利便性向上と業務効率化を図ります。

２．導入スケジュール

先行導入：2020 年 7 月 13 日（月）
全店導入：2020 年 9 月 14 日（月）

３．導入店舗

すでに試行店舗として今池支店、東海支店、南加木屋支店の３店舗にて運用を開始しており、2020 年 7 月 13 日より、大曽根支店、大須支店、東郊通支店、金山支店、中根支店、本陣支店、名古屋駅前支店、一宮支店、一宮南支店の計９店舗へ先行導入を拡大します。

2020 年 9 月 14 日には全店で運用を開始する予定です。

以　上